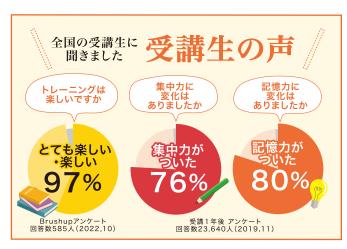


能力アップ!3つのポイント

- ビジョントレーニング 01 スポーツなどにも必要な"見るチカラ"。動体視力や周辺視野、 眼と手の協応動作などのトレーニングを搭載。
- 脳カトレーニング 知能の基礎となる認知能力のパフォーマンスを高める問題を 搭載。学齢に関係なく取り組むことが可能です。
- 非認知能力 育成支援 学力テストでは数値化されない、がんばる力、好奇心、試行錯誤、 心のタフさなどの非認知能力の育成を支援します。

得意が見つかり、自己肯定感アップ!





すばやく行えるようにする

[眼の機能]視点移動を無理なく [短期記憶力]見たものやことば などの情報を記憶する力を鍛える

[検索力]必要な情報をすばやく 正確に探し出す力を鍛える

[思考能力]イメージ力を高め、情報 をすばやく認識する力を鍛える



- √ 身近な目標(自己ベスト更新)を 目指せる
- ☑ 称賛アクションでがんばる意欲を 持たせる
- ☑ 豊富な脳トレで自分の得意を知る
- ☑ 高得点を出す方法を試行錯誤できる
- ☑ 失敗しても繰り返し挑戦できる

2023年度実施 大学入学共通テスト 国語 文字数を分析 多くの教科で文字数が増加

2023.01.20

2023年1月14日、2023年度(令和5年度)大学入学共通 テスト1日目が行われました。

文字数は昨年度から約3,000文字増と大幅に増えました。 難易度は、古文、漢文は昨年並みでしたが、現代文がやや難 化したといえます。

他の教科では、世界史Bで約6,000文字数が増えました。数学の文字数も昨年に比べると増加していますが、取り組みやすい問題となりました。それでも試験時間に対して文字量は多いため、時間配分が大切です。



文字数は約24,060文字で、昨年より約3,000文字増

文字数は大問1 評論が約7,830文字、大問2 小説が約9,020文字、大問3 古文が約4,680文字、大問4 漢文が約2,530文字でした。合計は約24,060文字と昨年から約3,000文字増えました。

現代文は、本文の文字数が昨年と比べて大幅に増えた上(大問1 約1,400文字増、大問2 約1,890文字増)、大問数は変化ないものの設問数2つ、解答数1つ増えました。設問には紛らわしい選択肢も含まれているため、正解を導くには慎重に吟味する必要があり、やや難化したといえるでしょう。

古文・漢文は、基礎知識を問う問題は減少し、文意の把握、文脈を読み取る問題など、内容理解を問う問題が増加しました。

複数の文章や資料を読み解く力は必 須であり、その土台として、思考力と 基礎的な読解力を身につけておくこ とが必要であるといえます。

2023年実施 大学入学共通テスト(国語)【問題構成】

(200点満点 80分)

大問	分野	出題	マーク 数	配点	文字数	500文字/分で 読んだ場合	1200字/分で 読んだ場合
1	論理的 文章	柏木博『視覚の生命カーイメージの復権』 呉谷充利『ル・コルビュジエと近代絵画 -二〇世紀モダニズムの道程』	12	50	約7,830	15分40秒	6分31秒
2	文学	梅崎春生 「飢えの季節」 資料 一九四五年九月発行の雑誌に 掲載された広告	8	50	約9,020	18分02秒	7分31秒
3	古文	『俊頼髄脳』、『散木奇歌集』	8	50	約4,680	9分22秒	3分54秒
4	漢文	白居易『白氏文集』	9	50	約2,530	5分04秒	2分06秒
			37	200	約24,060	48分07秒	20分03秒

※SRJ調べ ※合計は、端数調整しています

原稿用紙60枚分の内容を読み解くためには時間配分が大切

試験では、解く時間や書く時間に約6割が必要と言われています。

2023年度の国語の文字数は24,060文字で、原稿用紙60枚分です。日本人の平均読書速度は500~600文字のため、通常の速さで読んでいては解く時間が足りなくなってしまいます。

制限時間のある試験では読書速度の違いによって時間配分に大きな差が生じます。

余裕を持って試験に取り組むためには、平均読書速度 (1分間に500文字)の2~3倍が必要です。 大学入学共通テスト(2023年)約24,060文字(国語)



※試験時間の6割を解く時間として計算

※SRJ調べ

多くの教科で文字数が増加!読解力が求められる

世界史B、日本史B、現代社会では15,000文字を超えており、平均読書速度(1分間に500文字)で読むと時間が足りません。

2023年実施 大学入学共通テスト 文字数

※SRJ調べ

教科		文字数	昨年比	マーク・解答数	試験時間	解く為に 必要な時間	500文字/分で 読んだ場合	1200字/分で 読んだ場合
国語	国語	約24,060	約3,050 🗐	37	80		号 48分07秒	20分03秒
地理歴史	世界史B	約18,810	約6,050 🗐	34	60		37分37秒	15分40秒
	日本史B	約17,510	約280 🗐	32	60	36	35分01秒	14分35秒
	地理B	約12,600	約1,280 滅	31	60	36	25分12秒	10分30秒
公民	現代社会	約19,130	約350 滅	30	60	36	38分16秒	15分56秒
数学	数学IA	約6,610	約1,740 🕮	52	70	42	13分13秒	5分30秒
数子	数学Ⅱ B	約6,520	約1,070 🗐	59	60	36	13分02秒	5分26秒
	物理	約7,180	約1,150 🕮	17	60	36	14分22秒	5分59秒
理科	化学	約8,890	約2,240 🗐	15	60	36	17分47秒	7分24秒
	生物	約13,790	約1,190 🗐	17	60	36	27分35秒	11分29秒
	地学	約8,760	約770 🗐	15	60	36	17分31秒 🧞	7分18秒

世界史Bでは**昨年と比べて約6,000文字増**えています。日本史Bは約17,510文字、現代社会は約19,130文字と、国語の問題並みに文字量が多くなっています。資料の読み取りや、会話形式の問題が増えており、知識だけでなく、読解力や思考力が必要となっています。

数学 I Aは約1,740文字、数学 II Bは約1,070文字で、昨年に比べると文字数が増えています。しかし、昨年に比べると典型的な問題が出題されており、取り組みやすい内容でした。

文章量が多いことに焦らず、しっかりと内容を読み解いて取り組むことが大切です。速読力と読解力を兼ね備えた上で、時間配分を 考えて取り組みましょう。

2023年度の共通テストでは多くの教科で文字数が増加しました。

会話文や複数資料の読み取り、紛らわしい選択肢の吟味も必要であり、知識だけではなく、文意を正しく理解する力が求められています。

速く正確に読み取る力に加え、基礎的な読解力を鍛え、国語に限らず全ての教科において実力を発揮できるようにしましょう。

✓まとめ

多くの教科で文字数が増加!速読解力や思考力が求められる

- ●国語の文字数は約24,060文字で昨年より約3,000文字増
- ●世界史Bでは資料の読み取りや会話文の出題が増え、昨年より約6,000文字増
- ●数学では文字数は増えたが、取り組みやすい問題が出題

国語や世界史Bでは大幅に文字数が増加。昨年平均点が急落した数学でも、易化したものの文字数は増加。文章量や場面設定に惑わされずに、知識を十分に発揮できる土台として速く正確に読み解く力が求められています。

国語に限らず、長文読解問題、図表問題などに取り組み、設問の主旨を正しく読み取って正解を素早く導き出せるように演習することが大切です。本番当日に実力を発揮できるよう、普段からスピード意識を高め、事前に十分に時間配分を考えておきましょう。



文章を正しく 読めていま**すか**?

- ✓ 国語は日本語だから大丈夫だと思っている
- ✓ 読書をする習慣があまりない
- ✓ 算数・数学の文章問題が苦手
- ✓ 選択問題でケアレスミスが多い
- ✓ スマホで"流し読み"をすることに慣れている

それ、文章を正しく読めていないかもしれません。

日本人の読解力が年々低下

国語学習の 優先順が低い?!

2018年に実施された調査では、読解力に対する課題が見えています。

子どもたちの国語力に関して、教育現場でも英語や 数学に比べて優先順位が 低い等、様々な課題があり ます。





読解力に必要な、3つの要素を鍛える

スタディサプリ 現代文講師 柳生好之先生監修





テスト・入試でよく使われる 語彙に絞り、小・中・高、累 計5,000語を学習。





文の組み立てや指示語、接 続表現など基礎的読解力向 上に繋がる文法を学ぶ。





基礎的読解力を6つのカテゴリに分けて、構造的に読み解く力を鍛える。



■●冷新国語講座

全ての教科に必要な力 //

語彙・文法・論理を 鍛える!



文章を正しく 読めていますか?

- ✓ 国語は日本語だから大丈夫だと思っている
- ✓ 読書をする習慣があまりない
- ✓ 算数・数学の文章問題が苦手
- ✓ 選択問題でケアレスミスが多い
- ✓ スマホで"流し読み"をすることに慣れている

それ、文章を正しく読めていないかもしれません。

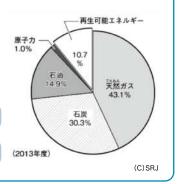
基礎的読解力チェック

次に示された発電量の内訳の比率 を表したグラフをもとに考えたとき、 文の内容は正しいか正しくないかを

石炭と石油の発電電力量を合わせ ても、天然ガスの発電量以下である。

正しい

正しくない



日本人の読解力が年々低下

国語学習の 優先順が低い?!

2018年に実施された調 査では、読解力に対する課 題が見えています。

子どもたちの国語力に関 して、教育現場でも英語や 数学に比べて優先順位が 低い等、様々な課題があり ます。

OECD生徒の学習到達度調査(PISA) 平均点の推移



国語以外でも読解力が問われる

数学の文字数が 15年で約5倍

大学入学共通テストでは、 国語だけでなく、数学や社 会でも長文や図表の読解 が多く出題されています。 全国の高校入試でもメモ 形式やレポート形式・会話 形式の出題方式が増える 等影響が見られます。



読解力に必要な 3つの要素を鍛える

語彙では、小・中・高、累計5,000語を学習。文法では 文の組み立てや指示語、接続表現などを学ぶ。論理 では基礎的読解力を6つのカテゴリに分けて鍛える。



全ての教科に必要な国語力を鍛えよう







